

JANOG Special Session

データ中心のネットワークシステムとその技術動向

- Data Centric Network System and Technical Trend -

2001年6月7日

株式会社アイアイジェイテクノロジー
イーエムシー ジャパン株式会社
日本ヒューレット・パッカー株式会社
株式会社 日立製作所

小川晋平
井上博喜
和田明史
三枝省三

1. データ中心のシステムアーキテクチャについて

株式会社アイアイジェイテクノロジー 小川 晋平

2. ストレージ転送技術について

日本ヒューレット・パカード株式会社 和田 明史

3. ストレージ技術とその適用領域

イーエムシー ジャパン株式会社 井上 博喜

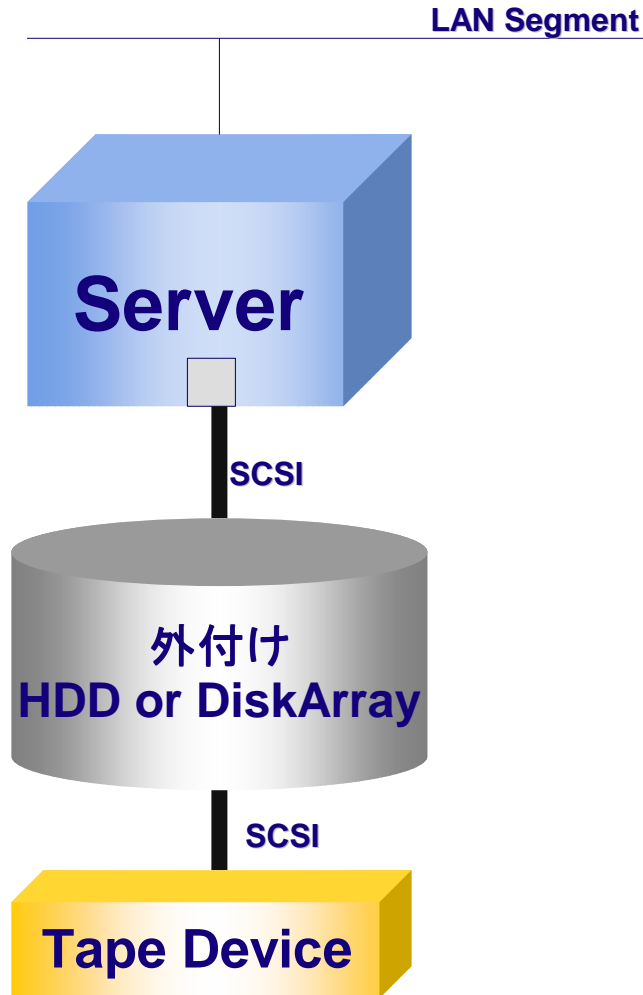
4. 磁気ディスク装置と高性能化へのロードマップ

株式会社 日立製作所 三枝 省三

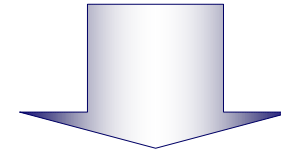
5. パネルディスカッション

データ中心のシステムアーキテクチャについて

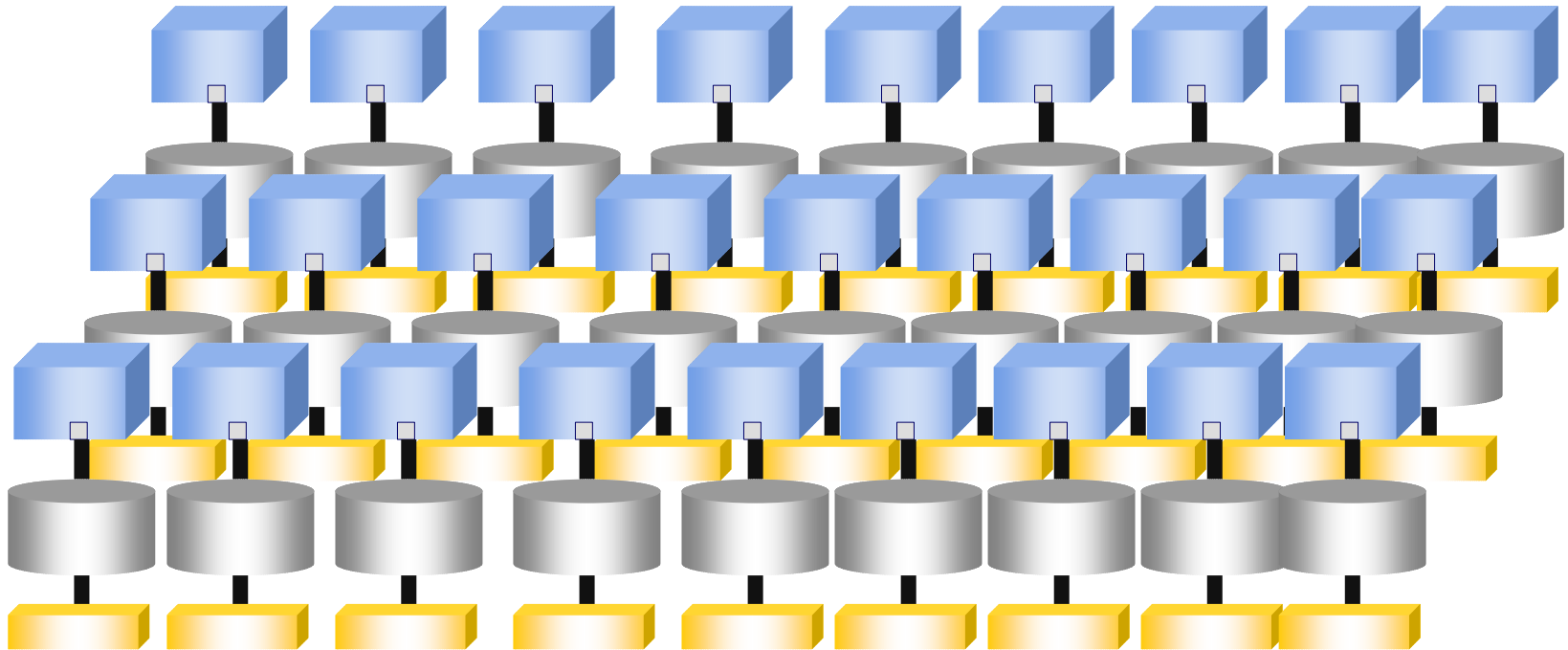
株式会社アイアイジェイテクノロジー
小川 晋平
shinpei@iij-tech.co.jp



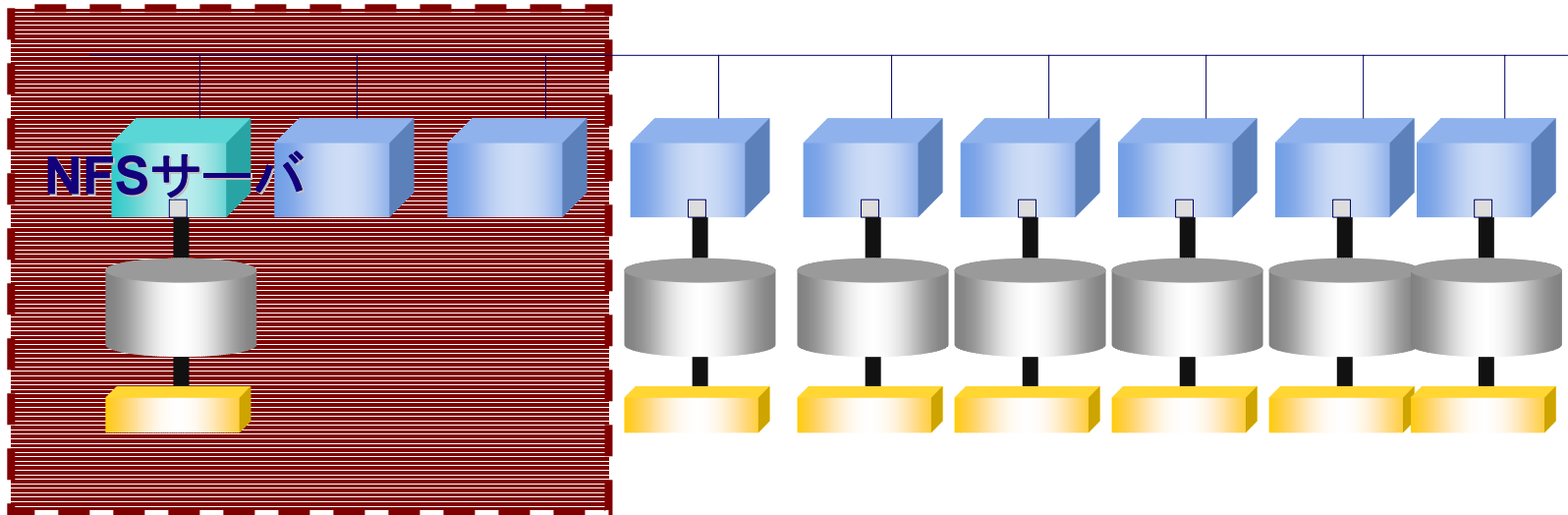
内蔵ディスクに飽き足らなくなったら、サーバに対して外付けディスクを増設する形式
バックアップはローカル接続のテープデバイスへ...



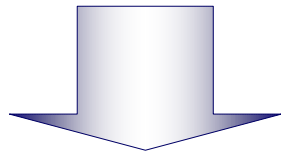
1台ぐらいなら楽勝で管理できる



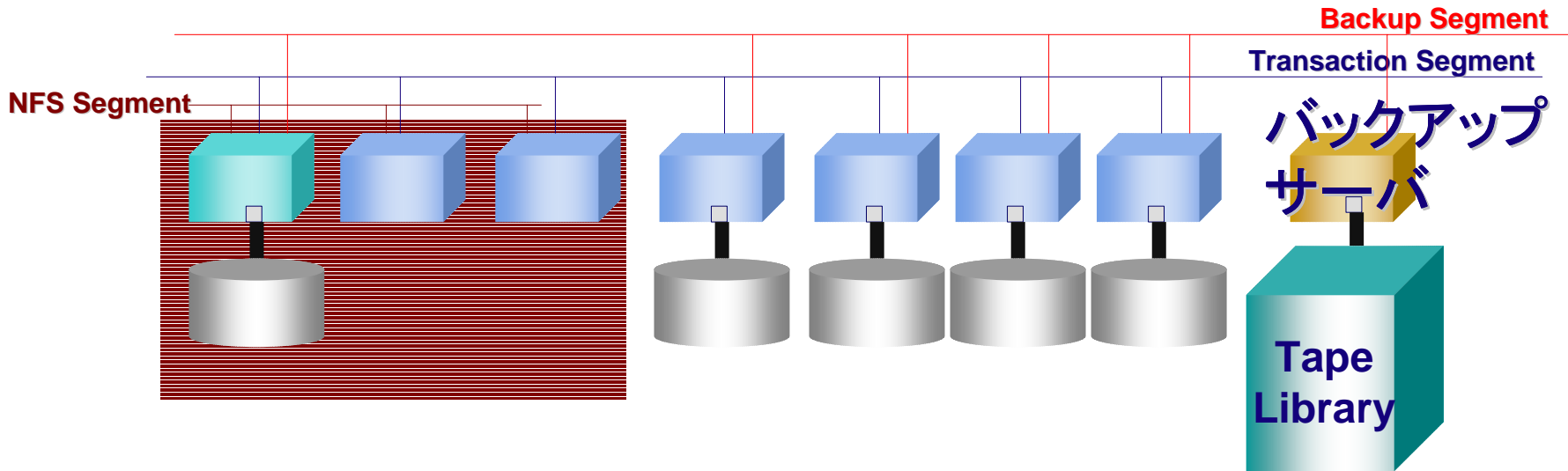
勘弁してください。



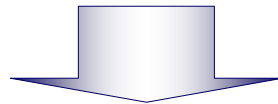
NFS等によるファイル共有



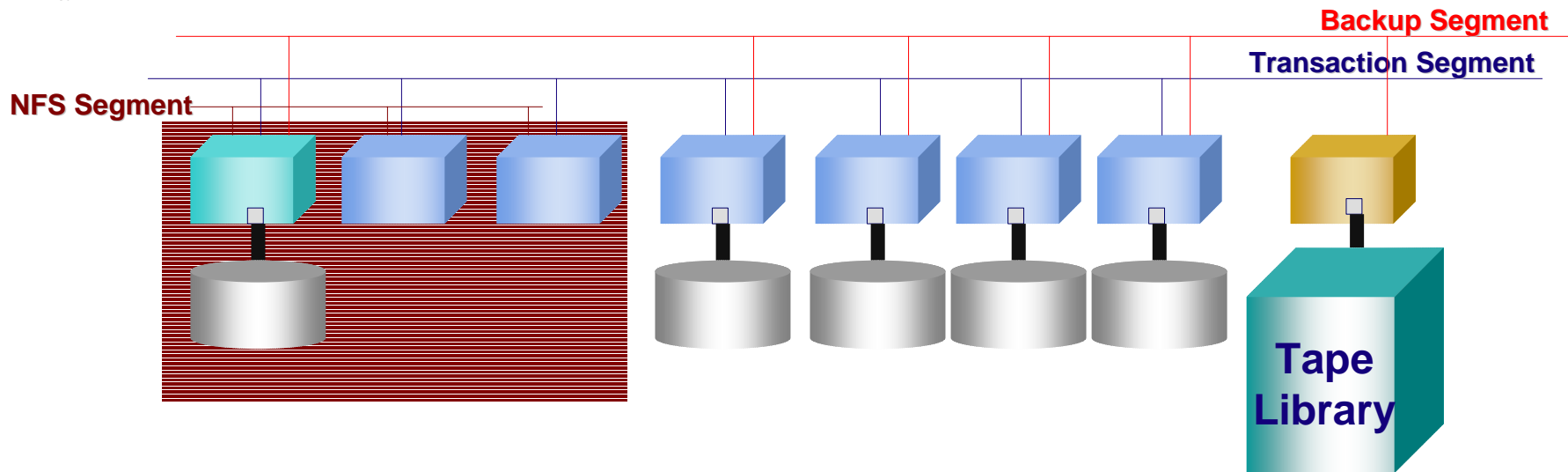
管理負荷の軽減



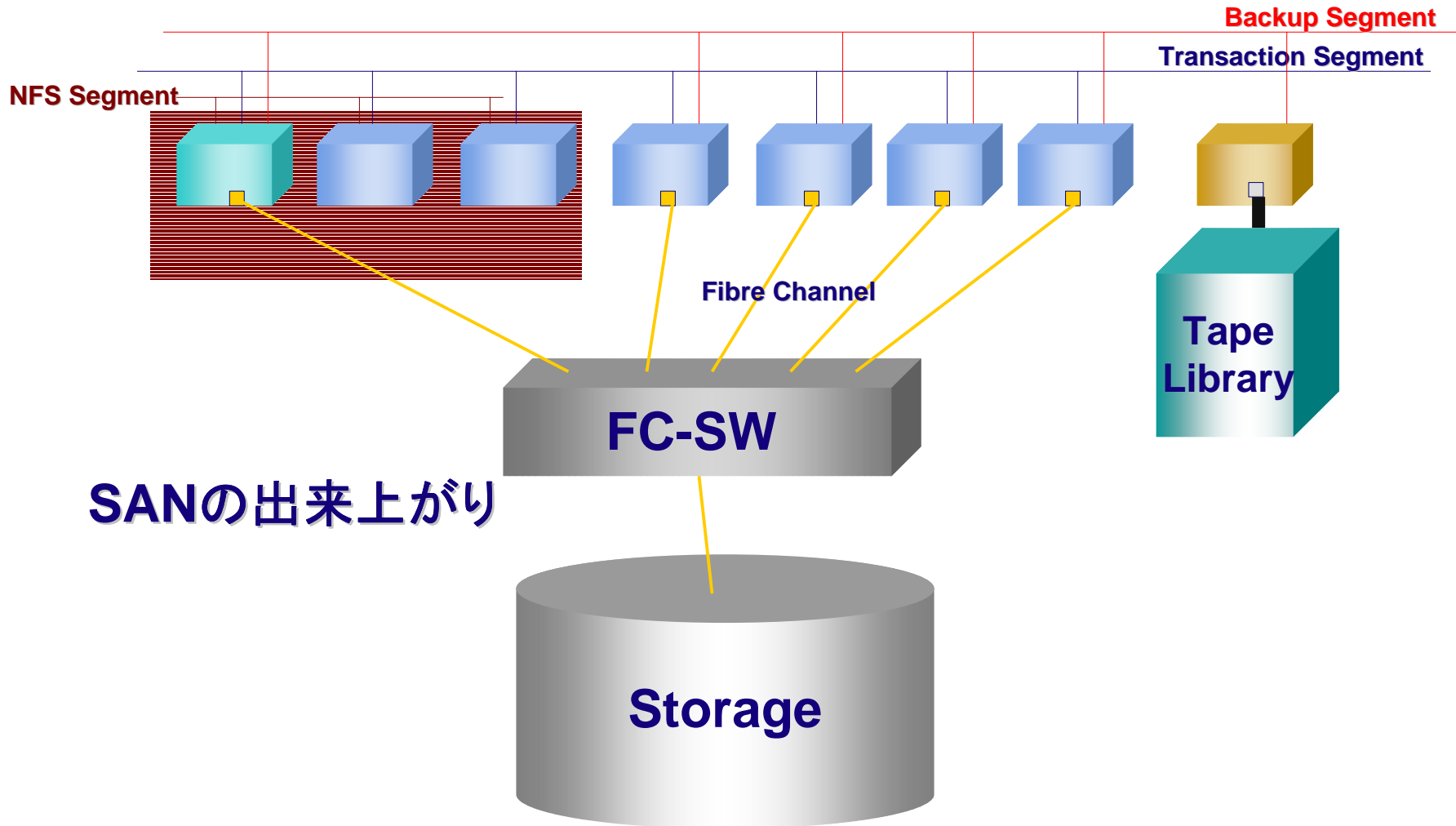
集中Backup管理アプリケーション
+
テープライブラリ

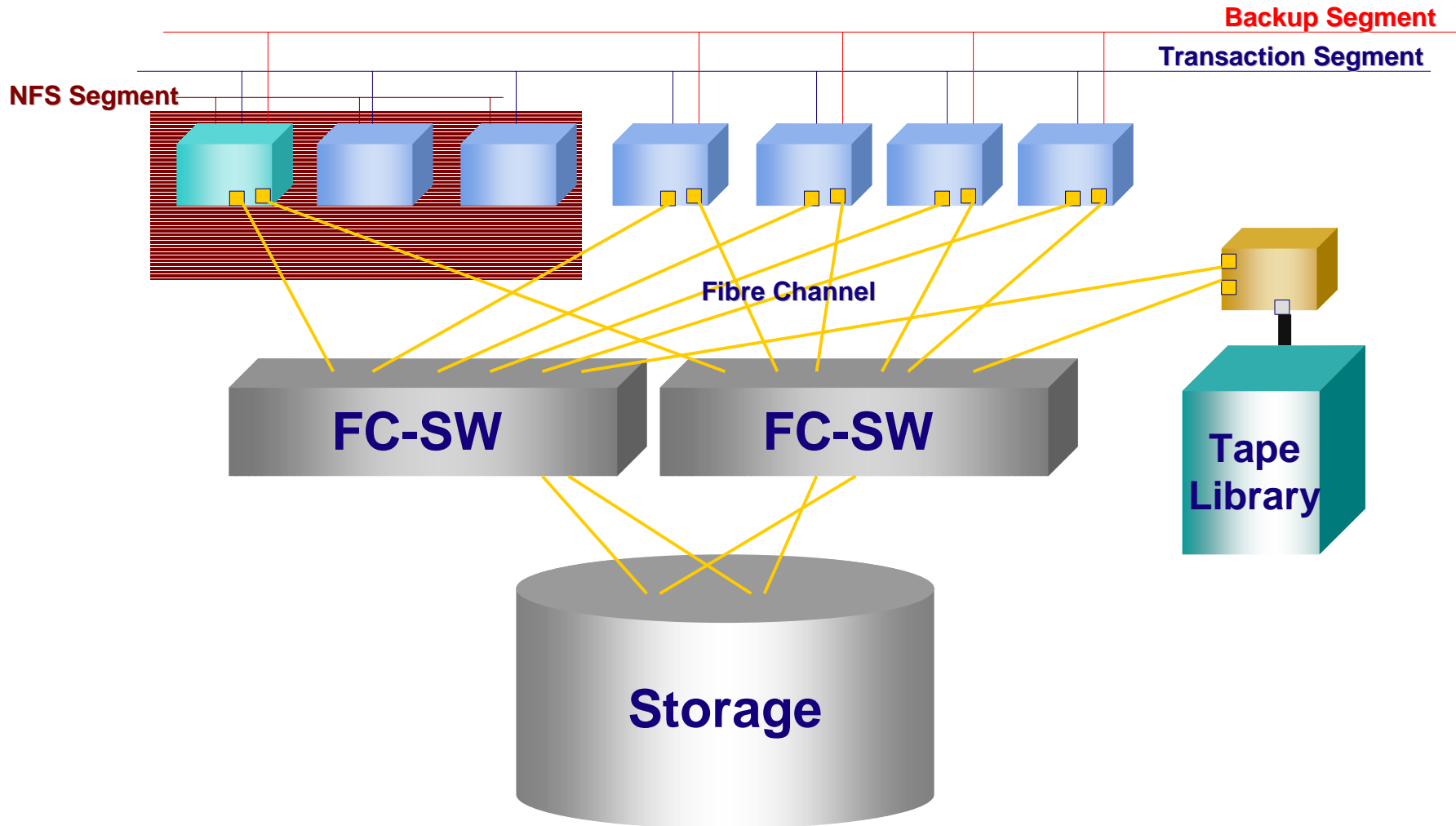


これならバックアップ管理はできる

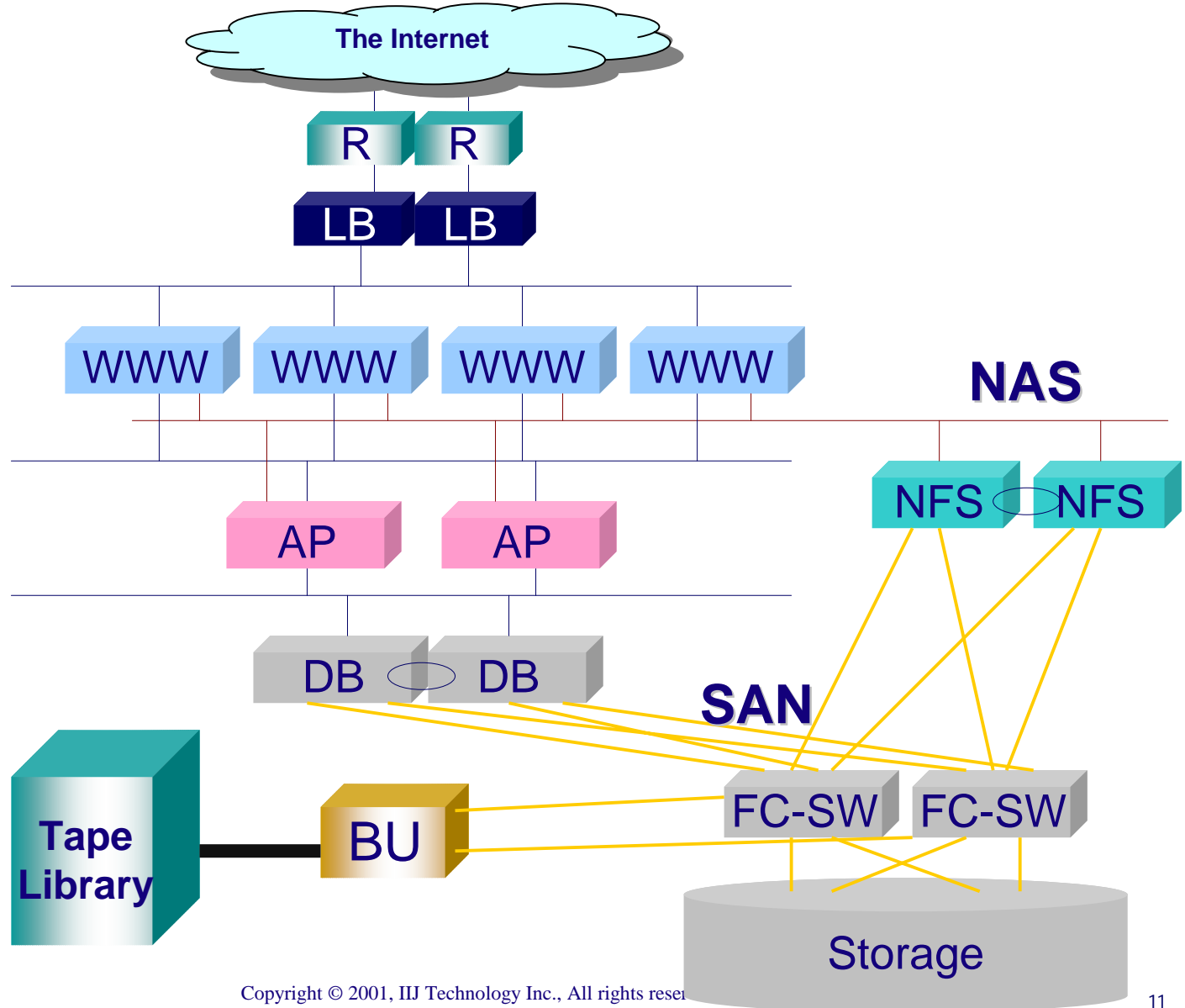


- 各マシンに接続されたディスクの空き領域をうまく使えない？
- SCSIのケーブル長、取り回し制限... 自由な物理レイアウトへの制限...
- SCSIがSPF (Single Point of Failure)に...
- バックアップ取得時のトランザクションとバックアップでのディスクI/Oの競合...
- 構築に必要なリードタイム(機器調達時間、構築時間等)が長い...





一般的なWebシステムのアーキテクチャとSAN/NAS





- データ中心のアーキテクチャの主役はストレージ
- 脇役はバックアップマネージメント

- ストレージにまつわる伝送技術の変遷について和田さんからお話いただきます。

- その後、ストレージ技術はどのような分野に適用できるのか？というお話を井上さんにお話いただきます。

- 主役であるストレージの中の一番重要な要素であるハードディスクについて三枝さんにお話いただきます。



- 自前でやるの？
- SANは投資額が結構かかります。
- 運用コストもばかにならないです。
- 運用含めてアウトソーシングを考えるなら、データセンターで**SSP (Storage Service Provider)**事業を展開している会社と組んで、泥臭いところは外部に丸投げし、企画や設計など、クリエイティブな仕事をした方がよいかもしれません。

ありがとうございました